

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

2024年11月15日作成（第2.1版）

研究課題名 (研究番号)	沖縄県の子宮腫瘍性病変と HPV 感染に関するケースコントロール研究 旧課題名：沖縄県の子宮頸部病変における HPV 感染について
当院の研究責任者 (所属)	金城貴夫（琉球大学医学保健学科 形態病理学分野 教授）
他の研究機関および 各機関の研究代表者	該当なし
本研究の目的	本研究は沖縄県の子宮腫瘍性病変について HPV（ヒトパピローマウイルス）の関与を明らかにするものです。
研究実施期間	研究機関の長の許可日 ～ 2029年 3月 31日
調査データ(該当期間)	2012年1月～2028年12月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま 琉球大学病院で検診もしくは精密検査で子宮腫瘍の病理検査を受けた方。 ●利用する試料・情報 子宮腫瘍の病理標本 ① 基本情報：生年月、性別、合併症、過去の手術歴、現在の内服薬、喫煙歴、飲酒歴、血液検査など ② 疾患情報：診断名、Stage、TNM 分類、病理組織型、標的病変、手術内容、化学療法の内容(薬剤、投与量、投与期間)、治療の効果、予後
試料・情報の二次利用	この研究で用いた試料・情報を二次利用（他の研究で使用）する可能性があります。その場合は、再度、倫理委員会へ申請し研究機関の長の許可を得ます。
個人情報の取り扱い	調査により得られた患者様の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付けて匿名化します。この匿名化された情報は、琉球大学医学部保健学科形態病理学分野内で管理します。匿名化された情報と患者様の対応表は、琉球大学医学部保健学科形態病理学分野内の施設で管理します（管理責任者：金城貴夫）。論文作成時、また学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いる事はありません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は臨床病態医学研究所からの受託研究費により行われます（利益相反はありません）。

	<p>本研究は琉球大学利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとします。</p>
お問い合わせ先	<p>研究対象者の方は本研究への参加を拒否する事が出来ます。研究参加を拒否した場合でもその後の診療において如何なる不利益も生じません。本研究に関するお問い合わせや研究参加拒否の通知は下記にお願い致します。</p> <p>琉球大学医学部保健学科形態病理学分野 〒901-2720 沖縄県宜野湾市喜友名 1076 番地 電話：098-894-5419 Mail: kinjotko@cs.u-ryukyu.ac.jp 担当者：金城 貴夫</p>
備考	特になし